



# 材料の物理的性質

材料の物理的性質

試験項目		材料の種類					
		1種 A 又は 1 A	1種 B 又は 1 B	2種 又は 2	3種 又は 3	4種 C 又は 4 C	4種 D 又は 4 D
常態試験	タイプ A デュロメータ硬さ	A70/S ± 5	A90/S ± 5	A70/S ± 5	A70/S ± 5	A70/S ± 5	A70/S ± 5
	引張硬さ MPa 最小	9.8	14	9.8	9.8	3.4	9.8
	伸び (%) 最小	250	100	200	150	60	200
	引張応力 MPa 最小 (100%伸びのとき)	2.7	—	2.7	2.7	—	1.9
老化試験	温度及び時間	120°C, 70 h	120°C, 70 h	100°C, 70 h	100°C, 70 h	230°C, 24 h	230°C, 24 h
	タイプ A デュロメータ硬さ 最大	+ 10	+ 10	+ 10	+ 10	+ 10	+ 5
	引張強さ変化率 (%) 最大	- 15	- 25	- 15	- 15	- 10	- 10
	伸び変化率 (%) 最大	- 45	- 55	- 40	- 45	- 25	- 25
圧縮永久ひずみ試験	温度及び時間	120°C, 70 h	120°C, 70 h	100°C, 70 h	100°C, 70 h	175°C, 22 h	175°C, 22 h
	圧縮永久ひずみ (%) 最大	40	40	25	25	30	40
耐油試験	温度、時間及び試験油	120°C, 70 h 潤滑油No 1	120°C, 70 h 潤滑油No 1	23°C, 70 h 燃料油No 1	100°C, 70 h ブレーキ液	175°C, 70 h 潤滑油No 1	175°C, 70 h 潤滑油No 1
	タイプ A デュロメータ硬さ 変化	- 5 ~ + 8	- 5 ~ + 8	- 8 ~ 0	- 15 ~ 0	- 10 ~ + 5	- 10 ~ + 5
	引張強さ変化率 (%) 最大	- 15	- 20	- 15	- 40	- 20	- 20
	伸び変化率 (%) 最大	- 40	- 40	- 25	- 40	- 20	- 20
	体積変化率 (%)	- 8 ~ + 5	- 8 ~ + 5	- 3 ~ + 5	0 ~ + 12	0 ~ + 10	- 5 ~ + 5
	温度、時間及び試験油	120°C, 70 h 潤滑油No 3	120°C, 70 h 潤滑油No 3	120°C, 70 h 潤滑油No 2	—	—	120°C, 70 h 潤滑油No 3
	タイプ A デュロメータ硬さ 変化	- 15 ~ 0	- 10 ~ + 5	- 20 ~ 0	—	—	- 10 ~ + 5
	引張強さ変化率 (%) 最大	- 25	- 35	- 45	—	—	- 20
	伸び変化率 (%) 最大	- 35	- 35	- 45	—	—	- 20
	体積変化率 (%)	0 ~ + 20	0 ~ + 20	0 ~ + 30	—	—	- 5 ~ + 5
低温曲げ試験	温度及び時間	- 30 ~ - 35°C, 5 h					
	外観	最初 2 個を試験し、き裂を生じてはならない。ただし、このうち 1 個にき裂を生じた場合は、同じ板材から改めて 2 個試験を行い、2 個共き裂を生じてはならない。					
腐食及び粘付き試験	温度及び時間	70 ± 1°C, 24 h					
	外観	相手金属を腐食したり、粘付きを生じてはならない。ただし、金属面の変色は腐食とは認めない。					